

津波警報が出た際にご利用ください。

大津波を想定した避難場所と避難経路



| 避難経路 | | 所要時間 | 距離 | 避難場所 | 避難場所の標高 |
|------|----|------|-------|-------------|---------|
| 東浜住宅 | 乗越 | 15分 | 900m | バイオガーデン桜坂 | 約22.1m |
| 東浜住宅 | 乗越 | 20分 | 1000m | 舞鶴高校第2グラウンド | 約27.1m |

市営東浜住宅

- ・避難場所 バイオガーデン桜坂(舞鶴高校第2グラウンド)
- ・避難経路 東浜住宅→牧こ線橋→バイオガーデン桜坂(舞鶴高校第2グラウンド)
- ・避難に要する時間 バイオガーデン桜坂約35分 舞鶴高校第2グラウンド約35分(大人がゆっくり歩いた際の時間です。)
- ・距離 バイオガーデン桜坂 約1900m (舞鶴高校第2グラウンド 約2000m)
- ・海拔 東浜住宅 約1.6m バイオガーデン桜坂 約22.1m (舞鶴高校第2グラウンド 約27.1m)
- ・津波避難ビル 東浜住宅 3~5階の階段・踊り場部分
- ・避難経路の注意事項 道路を横断する際には注意して避難してください。

津波避難をする際、気をつけること

- (1)身のまわりの安全 まず、我が身の安全を考えましょう。(自分がけがをしては、避難できません。)
- (2)高台(地図で示した場所)までの避難 避難経路が建物倒壊等で塞がっていることもありますので、臨機応変に対応しましょう。また、高台へ到着した後、身体の安全を確保し、さらに高い場所への避難を心がけましょう。
- (3)車による避難の禁止 車は事故等により渋滞し、津波に巻き込まれる危険性が高いので控えましょう。
- (4)財産の保全や持ち出し まず、身体の安全を最優先に考えましょう。
- (5)避難で引き返さない 貴重品を取りに戻って津波に巻き込まれた人もいますので、やめましょう。
- (6)避難指定ビル等への避難 津波で浸水が始まったら、高台への避難はせずに、市が指定する避難指定ビル等に避難しましょう。やむを得ない場合は、海岸に面する前面のビルより、2列目、3列目の建物に避難しましょう。

・連絡先 住宅課 電話097-537-5977

作成 大分市土木建築部住宅課

平成25年10月